

けやきっ子

大子町立だいご小学校学校だより 第1号

令和6年4月8日発行 文責:校長 清水洋太郎

春の訪れと共に、だいご小学校の令和6年度がスタートしました！

穏やかな春がだいご小学校にもやってきました。本日、だいご小学校の令和6年度の学校生活が始まりました。今年度は、明日の入学式で迎える1年生28名を加え、全校児童203名、教職員29名、計232名で1年間の学校生活を送っていきます。本校の教育目標は、校庭の大けやきのように…という願いを込め「つよく・大きく・たくましく」です。今、社会では毎日いろいろなことが起こります。児童には、それらのことに、いろいろな方法で対応していく力が必要です。その基盤となる「今も未来も幸せに生きる力」を育むために、すべての出来事や出会いを大切にしながら、教育活動を推進して参ります。そのためには、保護者のみなさまと学校との連携が大切です。今年度も引き続き、本校教育活動に対するご理解とご協力をお願いいたします。



つよく・大きく・たくましく

令和6年度の学校経営について

新年度のスタートにあたり、今年度の学校経営についてご説明いたします。大きくは昨年度と変わりません。各目標を達成するために、さらに一つ一つの取組をブラッシュアップしていきたいと思えます。

本校の教育理念

- ★児童の「夢」を育み、個性やよさを存分に発揮させる教育の推進
 - ★今も未来も幸せに生きる力を育む教育の推進
- 課題解決能力→自立する力→がんばる力 / コミュニケーション能力→協働する心→助け合う心

本校の経営理念

- 同僚性を基盤に学校力を高め、チームとして教育活動を推進する。
- 保護者や地域と連携し、信頼関係を基盤として教育活動を推進する。
- 体験活動・交流活動(人・物・事)・ICTを活用して教育活動を推進する。

本校の経営重点

- 当たり前のことが当たり前でできることを大切にして、児童の規範意識と自己肯定感を高める。
- 個別最適な学びと協働的な学び、ICT活用による授業改善をとおして、確かな学力を育む。
- 多様で豊かな体験活動・交流活動、ICT活用をとおして、自主性や協調性を育む。
- 積極的な情報発信・情報共有をとおして、児童や保護者、地域との確かな信頼関係を構築する。
- 地域の教育力(人・物・事)を活かして、児童の自分への自信と故郷に対する誇り、広い視野を育む。

本校の組織目標

- 自分でがんばる力の育成 仲間と助け合う心の育成

本校のグループ目標

	学習指導におけるグループ目標	学年・学級経営におけるグループ目標
低	自分のめあてに向かって、最後までがんばることができるようにする。	相手の気持ちを考え、助け合って活動することができるようにする。
中	課題提示を工夫し、児童が興味関心をもって学ぶことができるようにする。	お互いのよさを認め合いながら、協力して活動できるようにする。
高	振り返りを工夫し、主体的・自発的に学べるようにする。	互いの良さを生かし合い、協働して活動できるようにする。
特	個の得意な表現方法を取り入れて、気持ちを表現できるようにする。	周りの人と適切にコミュニケーションを取れるようにする。

「今も未来を幸せに生きる力を育む」【笑顔・信頼・ありがとう】